

郷土の宝を未来へつなぎ、世界に通用する子どもたちを育てよう。

金印倶楽部 ニュース



2018.3 vol.5

発行/NPO法人金印倶楽部 事務局:福岡市中央区今泉 1-10-21-901 TEL:092-737-5430

1月1日、金印倶楽部がNPO法人になって第3期事業年度がスタートしました。

芸道40年 神田紅独演会

本号では昨年末の活動をご報告します。

10月20日(金)、芸道40周年記念・第16回「神田紅独演会」が福岡市天神のエルガーホールで開催されました。



まず紅師匠が演劇に打ち込んだ青春時代からの歩みをDVDで紹介。「小野小町か、楊貴妃か、はたまた神田紅かー」の名文句通りの美貌がまぶしい紅師匠が精進を重ねて40年。講談師としての人生の半分以上は、わが金印倶楽部と苦楽を共にしてくれました。

当日の演目は昼の部が「真実の柳原白蓮」、夜の部は「人間尊重の出光佐三」。どちらも師匠のオリジナル作品です。郷土の先人たちの物語を当代一の女流講談で堪能できるのはこの独演会だけ。観客の皆さんも聞き惚れていました。紅師匠、次は芸道50年ですよ！

共感集める「立志式」の支援活動

■11月11日 吉塚中学校

講師は理事の陣川桂三氏。演題は「志を持とう」。陣川氏が高校進学前に立てた志は「剣道に生きる」。満州から引き上げてきた子どものころから体も心も弱かった自分を強くしたいとの一念でした。

猛げいこに明け暮れ、そこから生涯の仕事となった教職への道が拓けることになったとか。



後日、同校からお礼の便りが届きました。

「陣川先生の剣道を通して培われた人生観に触れ、自分も何かを成し遂げようと奮起する様子が子供たちの感想からも見られました。今後の自分たちの進むべき道について考える良い機会とさせていただきます」。

当日は権藤理事長から金印レプリカも寄贈しました。

■12月1日 青葉中学校

講師は(株)はせがわの相談役・長谷川裕一氏。演題は「何のために生まれ、何のために生きるのか。命の尊さを考えよう」。

校門を入ると次々に元気のいい挨拶。長谷川氏は感動していました。以下、生徒の感想です。



「この講演会が聴けたことは、私にとって大きな出来事でした。『今、ここに命があるのは奇跡』、『苦労を経験することでこれからの人生が開ける』という言葉が心に残りました。また『失敗のない成功はない』ということから、たくさんのことに挑戦し、たくさんの苦労を経験することを通して、より良い人生になるようにしたいと思いました」。

NPO 法人だから、できることがあります。

金印・出合いのひろば

金印のある光景 ② 英進館

難関校の合格実績で地場トップクラスの進学塾・英進館。国宝・金印レプリカは福岡市の本部玄関入口の横に展示されています。



「英進館の教育理念は、社会的・経済的・精神的に自立した社会人となるための基礎固めに貢献することです。

そのためには歴史に学ぶ姿勢を忘れてはいけません。大いなる知恵と勇気のシンボルが『金印』だと思います。多くの若者たちに見てもらいたいですね」（筒井勝美館長）

確かに一番目につきやすいところです。金印に何かを感じる若者も大勢いることでしょう。

紅さん祝賀の宴、義士祭交流会

12月14日、神田紅師匠は福岡市・興宗寺の義士祭で恒例の奉納講談をしました。ここには赤穂浪士の墓があります。演目は「南部坂雪の別れ」。境内は参拝客でいっぱい。場所、タイミングとも最高の舞台上で、拍手、拍手の興奮の渦を巻き起こしました。



夜は「神田紅さん芸道 40 年祝賀の宴・義士祭交流会」が西鉄グランドホテルで開催され、約 150 人が集まりました。

紅師匠は赤穂義士伝の古典講談「二度目の清書」を大熱演。まさに鳥肌モノでした。

交流会は大にぎわい。最後は「エイ、エイ、オー」の勝どきで、にぎやかに締めくくりました。

金印倶楽部と「志」を共にする会員企業の皆様

■正会員(54 社) 株式会社 iSEN、アルピオンアート株式会社、株式会社イデックスオート・ジャパン、英進館ホールディングス株式会社、株式会社エコア、株式会社大島産業、株式会社かねふく、九州電力株式会社、九州旅客鉄道株式会社、コバヤシライン株式会社、株式会社三広、株式会社シュテルン福岡、株式会社新出光、新日本製薬株式会社、株式会社ジェイ・エフ・エー、末広商事株式会社、株式会社鈴懸、株式会社正興電機製作所、学校法人西南学院、医療法人聖峰会田主丸中央病院、株式会社ゼネラルアサヒ、株式会社創建サービス、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、タオ家相設計工房、第一施設工業株式会社、医療法人つくし会病院、株式会社 TVQ 九州放送、株式会社テレビ西日本、常盤化学工業株式会社、学校法人中村学園、株式会社西広、株式会社にしけい、株式会社西日本新聞会館、株式会社西日本新聞広告社、株式会社西日本新聞社、西日本鉄道株式会社、ニチュ MHI 九州株式会社福岡支店、株式会社博運社、福岡運輸株式会社、福岡運輸システムネット株式会社、株式会社福岡運輸ホールディングス、株式会社福岡銀行、学校法人福岡工業大学、福岡交通株式会社、福岡倉庫株式会社、福岡パッケージ株式会社、株式会社福住、宗像大社、株式会社矢野特殊自動車、株式会社山口油屋福太郎、株式会社やまやコミュニケーションズ、株式会社ランテック、株式会社理創、菱重コールドチェーン株式会社

■賛助会員(8 社) 一般社団法人茶道裏千家淡交会博多支部、株式会社ジョーキュウ、タイキ薬品工業株式会社、西松建設株式会社九州支社、日本通運株式会社福岡支店、株式会社福岡放送、増田石油株式会社、株式会社南福岡自動車学校

■個人会員 正会員 104 名 賛助会員 12 名

(2018 年 2 月末日現在)